

令和7年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：岩国市水道局

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	74.3%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	—
全職員	84.0%

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例等で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	—
本庁課長相当職	—
本庁課長補佐相当職	—
本庁係長相当職	—

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	—
31～35年	—
26～30年	—
21～25年	—
16～20年	84.2%
11～15年	—
6～10年	84.6%
1～5年	103.4%

【説明欄】

・下記項目については女性の職員がいないため、「—」と記載している。

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

(1) 役職段階別

本庁部局長・次長相当職、本庁課長補佐相当職、本庁係長相当職

(2) 勤続年数別

31～35年、26～30年、21～25年

・下記項目については、各対象者数が僅少であり、特定職員間の給与差異等が明らかになるおそれがあることから、男女の給与差異については情報公表の対象外とした。

1. 全職員に係る情報

任期の定めのない常勤職員以外の職員

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

(1) 役職段階別

本庁課長相当職

(2) 勤続年数別

36年以上、11～15年

・「任期の定めのない常勤職員」の女性割合は18.8%、「全職員」の女性割合は15.4%であり、近年の女性の新規採用を増やした結果、勤続年数10年以下の区分に占める職員の女性の割合が62.5%となっており、相対的に給与水準が低い職員が女性に偏っている。

・勤続16年から20年及び6年から10年の任期の定めのない常勤職員のうち、扶養手当について、主たる扶養者となっている男性に対して支給している場合が多く、諸手当の受給状況により男性の方が女性よりも給与水準が高くなっている。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。